

令和7年7月20日執行

参議院鳥取県及び島根県選挙区選出議員選挙

選挙公報

島根県選挙管理委員会

日本人ファースト 参政党

“3つの柱と9の政策”

これ以上、日本を壊すな！

詳しい参政党の政策はこちら！



倉井 克幸

くらい

かつゆき

参政党公認

42歳

1 日本人を豊かにする

の柱 ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税

国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の2/3は手取りで残す。

2 “勝つ産業”で日本再興

人工知能・製造業（自動車など）・サバカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。

3 行き過ぎた外国人受け入れに反対

日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組む。

2 日本人を守り抜く

の柱 ～食と健康・一次産業～

4 米の確保と食の安全

食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。

5 GoToトラベルで医療費削減

健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し外国人に依存しない観光業に再構築する。

6 金儲け医療・WHOパンデミック条約に反対

医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型感染症対策を見直す。

3 日本人を育む

の柱 ～教育・人づくり～

7 偏差値重視の管理教育を廃止

偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。

8 子供一人につき月10万円

安心して子育てできる経済支援。0～15歳に月10万円の教育給付金を支給する。

9 憲法づくりで政治に哲学を

参政党の憲法草案はこちら

議案でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促す。



比例も参政党へ

倉井 克幸
プロフィール

1982年（昭和57年）生まれ栃木県小山市出身。島根県益田市在住。妻と二男一女の5人家族。パーキンソン病の義母と同居。農業法人会社員、シャンソン歌手。筑波大学第三学群国際総合学類卒業（国際関係学専攻）、特技・趣味は、ウルトラマラソン（月間3100kmランナー）、シャンソン歌唱、フランス語（仏検準1級、フランス留学長期滞在経験有）

集え!!!

山陰を照らす若者たちよ



国民民主党公認

中山 集

31歳

若者の声を集める
鳥取・島根の声を集める
頑張る人の声を集める

基本政策 1 結婚・子育てを応援！

- 一人ひとりの希望をかなえるための社会づくり
- 「教育国債」で子育てや教育、科学のための予算を倍増します
- 子育て、教育、奨学金に関わる所得制限をなくします
- 県外に進学した子どもに仕送りしている保護者の税金を安くします
- 妊娠出産・育児などのステージに合わせて、総合的に支援を充実します

基本政策 2 第1次産業（農林水産業）を応援！

- 暮らしの土台を守り、安定した収入確保をめざす
- 日本で作る食べ物の量を増やし、安全な食べ物を安定的に届けます
- 米を作る農家に対し直接支払い制度で所得を補償します
- 農家や漁師がきちんと収入を得られる価格になるようにします
- 自然や水、土地を大事にししながら農林水産業を守ります
- 農林水産業の担い手を増やします

基本政策 3 地方でがんばる人たちを応援！

- 流した汗が報われる社会を実現します
- 所得制限なしで基礎控除を178万円に引き上げ、全ての人の税負担を軽くします
- 消費税を5%に見直し、買い物しやすくなることで地域の経済を活性化します
- 医療費は年齢ではなく、負担能力に応じて決めます
- 高齢者の暮らしを守るために、現役世代の賃上げを支援します
- 地方の産業振興や中小企業を応援して、競争力を高めます

プロフィール

広島県広島市出身。家族・妻、子（0歳）
2024年1月地域課題を解決するための会社を設立。
2018年より新卒で入社した会社において、本業以外にも地方創生をテーマとしたCSR活動に従事し、地方創生に強い関心を持つ。
子育て世代・現役世代の選択肢になるために政治への挑戦を決意。

経歴

2012年 広島城北高校卒業
2016年 関西学院大学商学部卒業
2024年 コンサルティング会社設立
2025年 国民民主党島根県連副代表就任



比例区は
国民民主党へ

若者も高齢者も
だれでも減税
コメ代、電気代、スマホも
なんでも減税

消費税 5%

そして廃止に！

2013 2018 2023年



財源は

大企業と大金持ちの
優ぐう見直しで

増え続ける大企業減税→
法人税引き下げと優遇税制の効果
（23年度は推計）

赤字国債だのみは無責任です
インボイスも廃止に

大軍拡ストップ！

9条生かした平和構築

アメリカ、イスラエルの無法は許せません
国どうしのもめ事は話し合いで平和的解決を

比例
代表は

日本共産党

とお書きください
略称（共産党）

●コメと農業を守る

価格保障・所得補償の拡充、コメの増産

●年金・医療・介護充実

医療、介護の体制を守る、上がる年金に

●学費半額、奨学金制度充実

給付制奨学金制度の拡充
安心して大学・専門学校に

●賃上げと労働時間短縮

中小企業支援で給料アップ
最賃1500円直ちに

●原発ゼロ・気候危機打開

原発から撤退し、再生可能エネルギーへ転換

●金権腐敗一掃

企業・団体献金の禁止
裏金問題追及

【亀谷ゆう子プロフィール】1986年、兵庫県西宮市生まれ。高知県立高知西高校、高知大学人文学部社会経済学科卒業。2008年、大田市の牧場への就職を機に1ターンし、9年間勤務。2018年4月～24年10月まで大田市長。現在、党島根県常任委員、趣味は旅行、ショッピング。松江市在住。

生きづらい社会を
変えて
いく。

コメも酪農も作り手が激減！私の大好きな農業が成り立たなくなっています。生産者も消費者も安心できる社会に変えるため、全力でがんばります。



亀谷 ゆう子



令和7年7月20日執行

参議院鳥取県及び島根県選挙区選出議員選挙

選挙公報

島根県選挙管理委員会



地方創生2.0を推進します。



自由民主党公認
出川桃子

人口減少への支援

「都市の過密」「地方の過疎」を是正するため、出生率の高い地方への人口分散、またそれに伴う適切かつ必要な鳥取・島根のインフラ整備等の推進に取り組みます。また子育て世代の母親の1人として、将来の子どもが希望を持てる日本創生に取り組みます。

結婚子育てへの支援

鳥取・島根で安心して豊かな暮らしを実現する結婚、子育て支援を推進します。特に子育て支援に地域間格差が生みれない様に、国として全国一律の子ども医療、学校給食、高校や大学進学などの経済的負担軽減に取り組みます。

地方創生2.0に呼応した若者・女性に魅力のある地域づくりへの支援

鳥取・島根は合区に示される様に若者、特に若年者の女性の流出が顕著です。若者・女性にしっかりと選ばれる為には経済雇用、社会福祉のみならず「楽しい」と「希望」が持てる鳥取・島根にする事が大事です。あらゆる視点から地方創生2.0を強力に取り組みます。

中山間地域と離島への支援

地域交通支援、自動運転等の最先端技術導入など地域交通を全力で守ります。また鳥取・島根の先輩方が作り上げてきた中山間離島地域の支えとなっている過疎法、離島振興法をしっかり守るように取り組み、防災や国土強靱化を進めます。

医療・介護・福祉への支援

鳥取・島根の皆さんの暮らしの屋台骨である医療、介護、福祉については国・県・市町村と連携し、人材確保・育成、へき地医療の確保、拠点医療の推進など、全国どこでも命の重さは同じという基本的な原則に立ち返り政策に取り組みます。

農林水産業を始めとする第一次産業への支援

鳥取・島根の基幹産業である農林・水産などの第一次産業については、現場で皆さんと対話をし、必ず現場目線で政策を推進します。また近年増える鳥獣被害対策についても、農業視点だけでなく集落を守るという視点で支援拡充に取り組みます。

経済・物価高騰への支援

中小・小規模事業者が多くを占める鳥取・島根では、所得を向上させるために、まず国における物価高騰対策や都市部との賃金格差の是正が必要です。鳥取・島根の皆さんの暮らしの状況を最大限注視しながら、鳥取県・島根県・各市町村・商工会議所・商工会などと連携し、あらゆる施策に取り組みます。

DX・GX・AI推進への支援

社会全体でマンパワーが不足する中で、ものづくりの生産現場や観光振興など鳥取・島根こそ企業や行政のDX、AIをより強く活用し、地域課題を解決する必要があります。また豊かな地域資源を活かした持続可能な社会のモデルとなるGX推進についても支援を取り組みます。

山陰に新しい風をわたしのおもい

私が政治の道を志したのは、ふるさと山陰のかけがえのない暮らしを、次代へ受け継ぎたいという思いからでした。

いつか子どもたちが成長し、進学や就職で故郷を離れることがあったとしても、また帰りたいと思えるふるさと、安心して帰れるふるさとを残したい。母親としての素朴な願いこそが、私の出発点でした。

そして、その思いは少しも変わることはありません。

いま、地方は少子高齢化や第一次産業の衰退、地域経済の停滞など、かつてない厳しい状況に直面しています。

私はこれまで、「地元を元気にしたい」という一心で活動してきましたが、地方の努力だけでは乗り越えられない「壁」があることを痛感しています。

その一つが、東京一極集中の是正をはじめ、地方の存在意義をしっかりと守る政治への転換です。人材をはじめ、食料やエネルギー供給など、わが国を根底から支えているのは、まさに「地方」そのものであり、地方の暮らしを守ること、それはすなわち、日本を守ることにほかなりません。

このたび、石破総理が「地方創生2.0」を政策の基本軸に掲げられました。この機会を逃すことなく、地方の切実な声、若者や女性の声を国会へ届け、若者が将来に希望をもてるふるさとを築くことこそ、私に与えられた使命であると確信しています。

出川桃子

プロフィール

1978年(昭和53年)東京都・調布市生まれ 47歳
高校・在イギリス・英国曉星国際学園卒業
成蹊大学 法学部政治学科卒業
外資系国際見本市主催会社 勤務および
東京大学生産技術研究所 勤務を経て
2012年 夫の故郷である松江市に移り住む

2017年 松江市市議会議員初当選
2023年 島根県議会議員初当選
2025年(現在) 自由民主党 島根県連
女性局副局長
NPO法人フードバンクしまね副代表
島根県体操協会 副会長

公式ホームページ
degawa-momoko.jp



比例代表選挙では、
自民党比例代表候補者名
もしくは自民党と
お書きください。

トランプ

大統領の

移民政策に賛成する党です。

外国人への生活保護を廃止！
不法移民は直ちに国外追放！

日本国民を守るため、NHK党は不法移民に対して断固とした対応をしています。
移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所で暴動や略奪が起こり、海兵隊の兵士が派遣されるほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。
日本は出生率が過去最低になる一方、総人口に占める外国人割合が増加しており、このままではアメリカのように制御できなくなる将来もそう遠くありません。
未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけて政治改革を進めていきます。



NHK党
谷口直矢



NHK党コールセンター お気軽に電話ください！
03-3696-0750



投票日は7月20日(日)

期日前投票

利用できる方：投票日に仕事や旅行、冠婚葬祭などの用事があり、投票所に行けない方

期日前投票期間：7月4日(金)～7月19日(土)

詳しくは、お住まいの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

島根県選挙管理委員会HP
<https://www.pref.shimane.lg.jp/senkyo/>

